

滋賀県農業の健全な発展に向けて

環境・農水常任委員会資料④
令和2年(2020年)8月3日
農政水産部農業経営課

滋賀の農業を取り巻く情勢の変化・課題

高齢化等による
農業就業人口の減少

米消費の減退による
産地間競争の激化

地球温暖化等の気候変動
の農業への影響

農業系
廃プラスチックの
排出抑制

農業濁水の
流出防止

食の安全・安心へのニーズ
の高まり(高付加価値化)

生産振興

環境保全

流通・消費拡大

(仮称)持続的で生産性の高い滋賀の農業推進条例

環境変化に柔軟に対応することで 生産力を最大化(向上)

土づくりと
水田フル活用
の促進

需要に応じた
農産物の生産

ICT等の活用
に関する研究・普及

主要農作物の種子
の安定生産と供給

近江の伝統
野菜の保護

多様な農業
者等の確保・
育成

気候変動に
適応する品種の
育成と技術の普及

新品種の育成・普及

育成品種等の
知的財産権の保護

琵琶湖およびその周辺 地域の環境保全に配慮

環境こだわり農業の推進

農業濁水対策

農業系廃プラスチック対策

環境こだわり農業推進条例

- ・安全で安心な農産物を消費者へ供給
- ・環境と調和のとれた農業生産の確保
- ・環境こだわり農産物の認証

食の安全・安心推進条例

- ・食品の安全性の確保
- ・食への安心感の醸成

近江の地場産業・地場産品 の振興に関する条例

- ・近江の地場産品(近江米、近江の茶、伝統野菜等)の需要の拡大、販路の開拓
- ・積極的な活用(地産地消)

近江の地酒でもてなし、 その普及を促進する条例

- ・新たな需要の拡大
- ・良質な酒米の生産の促進

変化していく要素(将来を拓く)

農業従事者

農業技術

良好な状態で維持する要素 (将来へ継承)

環境

<目指す姿>

- 滋賀の農産物が安定して生産され、産地としての信頼を得ている
- 滋賀の食に魅力を感じ、選び、購入する消費者が増えている
- 経営感覚を身に付け、経済的な豊かさを得ている農業者や、やりがいを感じ生き生きと農業に従事している農業者など、多様な農業者が農業を営んでいる
- 農業に関わりを持つ様々な年代・立場の人が増え、滋賀の農業が活気づいている
- 琵琶湖およびその周辺地域の環境が農の営みによって良好に維持されている

農を通して県民が感じる「幸せ」

- 農業に従事・関係するすべての人が意欲と誇りを持っている
- 滋賀の安全・安心な農産物を身近な所で購入できる
- 美しい景観、良好な環境のもとでの暮らしが実現している